

ポルノ、暴力、貧困、いじめ……
子どもたちを取り巻く世界は、私たちの社会の縮図です

ポルノ被害と女性・子どもの人権 パートII

日時：2010年**11月28日**(日) 13時30分～17時

会場：立教大学池袋キャンパス タッカーホール

ポルノ被害と子どもの貧困

～おびやかされる子どもの性～

基調講演

「児童ポルノの被害と実態——国際的取り組みから」

中井裕真（日本ユニセフ協会広報室長）

「現代日本における子どもの貧困と子どもの性」

湯澤直美（立教大学教授）

パネル ディスカッション

「子どもを取り巻く性の状況を考える」

- ・パネリスト：中井裕真、中里見博（福島大学准教授）、高橋亜美（自立援助ホーム職員）
- ・コーディネーター：宮本節子（フリーソーシャルワーカー）



事前申し込みの必要はありません。
資料代：1000 円
問い合わせ先：hpsv@app-jp.org
FAX：03-6304-2564

会場 立教大学池袋キャンパス
タッカーホール
山手線池袋駅下車、徒歩15分
正門から入って徒歩1分

主催：「ポルノ被害と性暴力を考える会」

後援：日本ユニセフ協会、ストップ子ども買春の会、東京都社会福祉協議会、
全国女性シェルターネット、株式会社福祉新聞、立教大学コミュニティ福祉研究所